

会議の開催結果

令和5年12月8日

件名	第16回 桜島地域における義務教育学校整備検討委員会	事務局	教育委員会 管理部 学校整備室
日時	令和5年12月6日（水） 18時30分 ～ 19時40分		
場所	桜島公民館大研修室		
出席者	桜島地域における義務教育学校整備検討委員会委員 10名（欠席5名）		
市出席者	学校整備室長 ほか		
会次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 先進地視察報告 3 その他 4 閉会 		
主な意見等	<p>●先進地視察報告</p> <p>特色ある教育に取り組む高知県及び広島県の公立4校の視察を報告。</p> <p>[委員からの意見・質問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IB教育を高校まで受けた学生は、大学4年間での成長が著しい。小中学校でIB教育を受けても、高校では公立で受入れ先がないことが鹿児島県の課題。 ⇒（事務局回答）県内では修学館がIB認証を受けている。視察先ではIB教育を受けた中学生が、県外のIB教育をする高校に入学している事例もあるようだ。 ・これまでの「教科書を学ぶ」ではなく、「教科書で学ぶ」が求められている。子供たちのことを考えると、先進的プログラムは積極的に取入れていいのでは。鹿児島には、驚くほど探求力のない学生が多い。 ⇒（事務局回答）今回の視察は、IB教育やインクルーシブ教育の導入を前提にしたものではないが、今後も調査研究していきたい。 ・土佐山学が桜島にはイメージしやすい。地域の協力とは、具体的にどのようなものか。 ⇒（事務局回答）例えば、土佐山の素材を使ってお菓子を作るとなったときに、地域の和菓子屋に教を乞うなどがある。個人以外にも、企業にも協力を求めることがあるようだ。 <p>●その他</p> <p>鹿児島市立学校条例一部改正議案の12月議会提出と、桜島学校建設に係るクラウドファンディング型ふるさと納税の募集開始を報告。</p>		